

教師自身の経験を通して

～道徳「目標に向かって努力する心」～

10月5日(木)

教育実習が始まって、約2週間がたつて、4年1組の**教育実習生の逆瀬川先生の「研究授業」**が行われました。

教科は**道徳**で、**主題は「目標に向かって努力する心」**でした。西森指導教官からアドバイスをもらい、授業前日までに苦勞して指導案を作成しました。

当日は、**緊張気味の様子**でしたが、**一生懸命頑張って授業をされていました**。4年1組の子ども達も、進んで発表をされていて、楽しそうに学習をしていました。

明日(10月6日)で教育実習が終わりますが、実習生の逆瀬川先生には、**本校でさらに多くのことを学んでいってほしいと思います**。

第4学年1組道徳学習指導案

平成29年10月5日(木) 4校時

指導教員 西森 大祐

授業者 逆瀬川 鏡子

目標に向かって努力する心 [1-(2) 勤勉・努力・忍耐力]

ローマ字の話、教師自身の経験(部活動を通して)

このことでも努力をするということは大切なことである。何度も繰り返し努力をすべし。さらに上へと成長できる。また、困難が自立し、よりよく生きていくために自分からなければならぬことは決まらなければならないことである。

